



THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ
2017年度~2018年度
12月報 Vor. 112
強調月間テーマ

国際会長主題 : とともに、光の中を歩もう
アジア地域会長主題 : ワイズ運動を尊重しよう
東日本区理事主題 : 広げよう ワイズの仲間
関東東部部長主題 : 義務を果たして、クラブと関東東部の活性化を図ろう
茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズはYMCAの「お兄ちゃん」へ！」

EMC-MC

と き : 2017年12月4日(月)
19:00~21:00
ところ : YMCA 会館新館 3階

司会 土谷 明男

開会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男
ワイズソング
ワイズ信条

- 1 自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1 青少年のために YMCAに尽くそう
- 1 世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1 義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとう
- 1 会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・食前感謝
ゲスト紹介

クリスマス卓話
恵泉キリスト教会つくばグレイスチャペル
牧師 佐久間 健 様

ハッピーバースデー&おめでとう結婚記念日

スマイル ドライバー

茨城YMCA報告 大澤 篤人

報告と協議

閉会挨拶と点鐘 会長 土谷 明男

11月例会報告

出席者 会員 7名 メネット 0名
スタッフ 2名 リーダー 3名
ゲスト 2名 出席総数 14名
在籍者会員数 14名 会員出席率 50%

ポジティブネットのある社会②

宮田 康男 (茨城YMCA総主事)

日本のYMCAが現在ブランディングを進めていて、その実現に向けた意思表示の一環として、「ポジティブネット基金」を作ることも目指していることは、以前にも述べました。

この基金の策定によって①経済的に困難な児童への支援—YMCA主催のキャンプへの招待、奨学金提供、みんなの食堂等の運営資金 ②国際的な課題への支援—東南アジアの国々のYMCAに協力して、子供の教育、衛生環境の改善、災害の支援、フェアトレードの開発 ③障がい児支援—自立支援、就労支援、グループ・ホーム実現などに用いたい、と考えます。

今までも茨城ワイズメンズクラブの茨城YMCAへのサポートによって、着実に課題が解決されてきました。例えば、放課後等デイサービス(障がい児のSST)が、開始されたり、フィリピンへのワークキャンプの実施、みんなの食堂の開始は今年の今頃に実現できた、などがそれに当たります。

まだまだ多くの課題を抱えていますが、これらの課題を解決するには、前向きで、善意溢れる人々へのYMCAの考えの浸透が必要です。そして、協力してくださる方々が増え、基金のための募金が、様々な形で実施されることが求められます。

ワイズメンズクラブと共に、チャリティラン、チャリティゴルフ、チャリティバザーなどが次々と実行され、資金が集められ、有効に用いられるようになれば、ポジティブネットのある社会は着実に実現していきます。善意が善意を呼び、社会がポジティブに変わっていく。その実現を目指す市民活動としての我々の力の結集が今、求められているのです。

茨城ワイズメンズクラブと茨城YMCAも協力して、この社会運動を進めて行けたら、と思います。私たちの日々の小さな活動も、決して無駄ではなく、大きな意味があると、私は信じています。誰もが住みやすい、生きやすい社会を目指して。

クリスマスを前に、どんな人にも住みやすく、生きやすい社会にするために、私たちに示されているイエスの教えは「自分を愛するように、あなたの隣人を愛しなさい。」でしょうか。

そして私たちひとり一人が、真剣に考えなければならない課題は「私たちの隣人とは、誰ですか？」ということ。

MerryChristmas and a happy new year to you all!

今月の聖句

神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。

ヨハネの手紙 第一 4章9節

【茨城ワイズ 11月例会報告】

11月10日に例会を実施いたしました。ワイズメン7名に加え、スタッフ2名、リーダー3名、そしてゲストとして山手クラブ浅羽俊一郎様、浅羽様の友人であるオーシャンエンジニアリング株式会社代表取締役社長の栗原則男様にお越しいただきました。11月いっぱい、盛岡YMCAより研修にてお越しいただいております伊藤様にも参加いただきました。

栗原様より卓話として、「海を測る」という表題にて海洋測量の歴史、その背景、海底地底調査の方法とその事例についてお話をいただきました。船舶の安全航行に欠かせない海図に記載された情報、そのなかでも特に海の深さの測り方に焦点をあてて、素人にも平易な表現にて説明していただきました。

その後スマイルをはさみ、以下の件につき報告と協議を行いました。

◆茨城YMCAより、チャリティーラン、児童デイサービス開設準備、秋冬シーズンのキャンプ実施状況ならびに来年度の取り組みについて報告

◆次回例会 12月4日

例会終了後は近くの飲食店にて簡単な懇親会を実施いたしました。東京方面での終電の時間となるまでの短い時間でしたが、茨城ワイズとして初の試みとなりました。

11月例会写真



◆ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』となっております。その1つとしてYMCA維持会員になっていただいております。まだ維持会員登録をされていない方は、和田までお申し出下さい。YMCAは会員団体であり、YMCAは会員に支えられ地域に根ざした活動を展開しております。維持会員とは、YMCAの使命に賛同し、その運動に主体的に参与し、YMCAの維持、発展に寄与することを願う会員です。



茨城YMCA 報告 和田 賢一

(11月の報告)

- 1日 盛岡YMCA 伊藤眞太郎氏 1カ月研修受け入れ
- 3日 牛久 WAI ワイまつりバザー
- 3日 社協委託 とよさとこどもまつり
- 6日 早天祈祷会
- 6日 職員礼拝・職員会
- 7日 幼保園お芋堀り
- 11日～12日 障がい児者自立支援たんぼぼクラブお泊まり会
- 11日 フットサルクラス大会
- 14日 北関東YMCA 担当者会
- 15日 チャリティーラン実行委員会
- 17日 幼保園 収穫感謝
- 18日～19日 ユースクラブ1泊会
- 19日 小学生定例野外活動 つくんクラブ
- 20日～21日 東日本YMCA 総主事会議
- 20日 東新井・みどりの学童来年度受付開始
- 23日 小学生定例野外活動 わいっくクラブ
- 25日 小学生クリスマス祝会
- 25日 冬スキーキャンプ顔合わせ会
- 28日 主任会
- 30日 みんなの食堂

(12月の予定)

- 2日 障がい児者自立支援たんぼぼクラブ
- 2日 国際協力街頭募金
- 3日 4・5歳児定例野外活動わんぱくクラブ
- 4～6日 北関東YMCA 冬季スタッフトレーニング
- 4日 早天祈祷会
- 4日 職員礼拝・職員会
- 9日 みどりの学童クリスマス祝会
- 9日～11日北関東YMCA 冬季実技リーダートレーニング
- 15日 幼保園クリスマス祝会 2学期終了
- 16日～17日茨城YMCA 冬季実技リーダートレーニング
- 20日 牛久学童クリスマス祝会
- 22日 東新井学童クリスマス祝会
- 25日～ ウィンタースクール開始
- 26日～29日 冬スキーキャンプ
- 28日～1月3日 年末年始休館

【編集後記】

自分でも驚きでしたが、3年ぶりにマラソンを走ってきました。以前は友人と連れ立って同窓会旅行を兼ねて地方のマラソンに出走していたのですが、息子の誕生を機に遠ざかっており、私の体型の変化に業を煮やした妻に半ば強制される形で、自宅近隣のハーフマラソンに申込みました。

申し込んで以後もなかなか気分が乗らず、練習なしという無謀な状態で当日を迎え、出たところ勝負になってしまいました。なんとか完走することができました。走ってみれば爽快感もあり、身体を動かすのはなかなか良いものだと思えるものでした。果たしてこれからも継続できるのでしょうか。

さて、あつという間に今年もあと1か月となりました。毎年このことから時間の流れは速いものだと思感させられます。皆さまにも、素晴らしいクリスマス、そして良いお年を迎えられますことを切にお祈りいたします。

書記 村田 淳

(左列下写真左：群馬はうどん、そばが隠れた名物のようです。独特のコシのある麺でした。写真右：多摩川マラソンスタートの光景。結果はヒミツです。)